

市民意見の聴取に関する取り組み概要(令和元年度)

1. 市民懇談会

地域コミュニティ連絡会の場を活用して、14 小学校区で市民懇談会を開催しました。

(1) 日程・場所 (14小学校区で各 1 回) 時間は 19:00～20:45

開催日	会場	校区	参加者数
5月21日(火)	錦田公民館	錦田小学校区	31人
5月24日(金)	錦田公民館	向山小学校区	22人
5月27日(月)	市民体育館	山田小学校区	21人
5月28日(火)	三島市役所本庁舎	東小学校区	44人
6月5日(水)	市民体育館	沢地小学校区	18人
6月7日(金)	市民体育館	北小学校区	24人
7月2日(火)	坂公民館	坂小学校区	28人
7月4日(木)	北上文化プラザ	徳倉小学校区	38人
7月9日(火)	中郷文化プラザ	長伏小学校区	27人
7月10日(水)	西地区コミセン	西小学校区	51人
7月11日(木)	北上文化プラザ	北上小学校区	27人
7月17日(水)	中郷文化プラザ	中郷小学校区	16人
7月18日(木)	北上文化プラザ	佐野小学校区	14人
7月22日(月)	消防署	南小学校区	30人

(2) 参加者

① 校区の団体

自治会(町内会)、子ども会、老人クラブ、民生児童委員、スポーツ推進委員、校長・園長、PTAなど

② 一般参加

市の広報誌やホームページで募集した参加希望者(東小:4名、北小:1名)

③ その他

議員、市職員が傍聴

(3) 各回の内容

① 管財課職員による説明(15分)

『公共施設の老朽化問題』及び『個別施設計画(素案)』について

②ワークショップ(80分)

- ・テーマ『これまでの公共施設の良い点・課題点』
『これからの公共施設に求められること』
- ・全体統括、進行:NPO法人 NPOサプライズ 野田氏
- ・テーブルファシリ:地域づくりコーディネーター及び管財課職員
- ・議論の対象施設

主に校区内にある公共施設(公共施設が少ない校区もあるので、校区外の公共施設に対する意見も可としました。)

2. ワークショップ

全5回のシリーズとして、ワークショップを開催しました。

(1)参加者(合計56名)

①無作為抽出

三島市在住の満16歳以上の方から、無作為に3,000人を抽出して参加依頼文を送付し、希望者を募りました。⇒応募者は53名

②学生

県立三島北高等学校(2名)、日本大学三島高等学校(1名)からご推薦いただきました。
⇒計3名

③各構成

・男女比

男	女
32	24

・地区構成

旧市内	錦田	北上	中郷	市外
19	6	17	12	2

・年齢構成

10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代
7	6	6	4	10	6	14	3

(2) 日程・内容等

	日時	内容	参加者数
第1回	6月29日(土) 9:00~12:30	・市職員による説明:『公共施設の老朽化問題』など ・施設見学(山田小、老人福祉センター、旧中央幼稚園) ・グループワーク:『見学結果の共有』	43人
第2回	7月14日(日) 13:30~16:30	グループワーク:『公共施設を分類してみよう』 『施設のあり方を考えてみよう』	34人
第3回	8月3日(土) 13:30~16:30	グループワーク:『課題テーマ別ごとの解決策』 ※ワールドカフェ・スタイル	29人
第4回	9月21日(土) 13:30~16:30	グループワーク:『提案内容の確認』 『プレゼンの準備』	26人
第5回	10月13日(日) 13:30~16:30	市長へ提案	28人

※場所はすべて本館3階 第1会議室